

ティンクルなごや通信

| | |
|--------------------------------------|---|
| 理事長あいさつ | 1 |
| 3年目に入りました | 2 |
| 「ティンクルなごや ウエルネスガーデンまつり」を開催しました | 3 |
| 毎回楽しみにしています!音楽療法 長谷川美紀先生 | 4 |

名古屋市重症心身障害児者施設
ティンクルなごや
指定管理者 社会福祉法人 むつみ福祉会
名古屋市北区平手町1丁目1番地の5
TEL:052-916-0333

第 **2** 号
2017年7月

諸課題遂行が私の任務

理事長 富田偉津男

ティンクルなごやを運営する「社会福祉法人むつみ福祉会」の理事長が、平成29年6月に交代しました。新しい理事長からごあいさつ申し上げます。

みなさん、こんにちは。私が「愛知県重症心身障害児(者)を守る会(以下、守る会)」の会長であった平成元年、当時事務局長であった松田守る会現会長、役員のみなさんと社会福祉法人むつみ福祉会を立ち上げたときは、1法人1施設で職員数も20名足らずでした。それが今、ティンクルなごやは医師・看護師・支援員・事務職員等100名余、むつみグリーンハウスは生活介護事業、基幹相談センターなど相談支援事業、精神障害者のための地域活動センター従事職員など約50名を含め、合計150名を越す規模となりました。

このような時期に理事長に就任した私は身の引き締まる思いです。しかし課題は山積しており、

これらを遂行していかなくてはなりません。ティンクルなごやにおいてはおおむね当初の10年計画通り進捗しているものと思われます。

しかし法人全体の運営面においては、社会福祉法改正の本旨であるガバナンスが満足している状態ではありません。そのため、両拠点を統一した執行体制や事務局体制を早急に確立する必要があります。また事業面においても在宅者のニーズに応えていない側面があり、長・短期の事業計画が必要です。とりわけグループホームや、名古屋市北西部への生活介護事業の展開は急務です。

こうした事業運営を支えるため、職員と共に手を携えて、職場の和、利用者障害者の願いを大切にしていくことが私に課せられた任務と考え、誠心誠意果たしていくことをお誓いし、就任のあいさつとします。



おまつり恒例となりました風船飛ばしの風景です。中面もぜひご覧ください

3年目に入りました

4月といえば…お花見

ティンクルなごやの隣には志賀公園があり、四季折々の風景が楽しめます。春には桜が咲き乱れ、新しい季節の訪れを肌で感じるができます。

4月には療育活動の一環として、利用者さん、ご家族と一緒に桜満開の志賀公園にお花見へ出かけました。暖かい風を感じたり、満開の桜を見上げたり…それぞれに春の雰囲気を楽しみました。公園の中に入っていくと、少し濃いピンクの大きなしだれ桜があります。地元の方も



2017年4月、開設から3年目を迎えました。

利用者さん、スタッフともに新たなメンバーも加わり、それぞれのペースで、ティンクルなごやの生活に慣れてきています。

花見を楽しむ公園の中で、私達も並んで記念撮影しました。利用者さん、ご家族、そしてスタッフが桜の木の下で穏やかな時間を過ごすことができました。

ティンクルなごやに入所されている利用者さんは、自分で身体を動かすことができなかつたり声を発することができなかつたりする方が多く、一人ひとりが安心して安全に過ごすことができるよう、日々の生活をサポートしています。一緒に触れ合う時間を大切に、季節の移り変わりや、毎日の暮らしを楽しんでいきたいと思ひます。

今井美希 (2階 看護師)



ピカピカの1年生

ティンクルなごやには、現在、小学生や高校生も暮らしており、ご家族と相談しながら、それぞれのご希望にそった方法で教育を受けています。

この春には、小学校に入学し、スタッフとともに登下校を始めた子もいます。初めのうちは、通学のために自動車に乗ることや、学校の雰囲気に慣れず、緊張しているようでした。学校から施設に戻ってくると、おやつの前にぐっすり眠ってしまうことも多く、スタッフも心配しながらの毎日でした。

1ヶ月を過ぎた頃にはだいぶ学校に慣れてきた様子で、学校に行く表情にも笑顔が見られるようになりました。学校でお友達や先生との関わりがあり、触れ合う人の輪がさらに広がったことも影響しているのか、今では、大きな声で

笑ったり、しくしく悲しんだりするようなこともあり、感情表現が豊かになってきているようです。

学校の運動会では玉入れ(雨どいに玉を転がして、小さなサッカーゴールに入れていきました)で活躍したそうです。遠足にも参加しています。

これからも、楽しく元気に通学できるよう、3階西スタッフ一同でサポートしていきます。

田尻夕璃 (3階西 生活支援員)



「ティンクルなごや ウェルネスガーデンまつり」を開催しました

6月3日(土)、名古屋市の健康増進課さんと合同で開催しました。素敵な演奏やパフォーマンスで盛り上げていただいたみなさま、模擬店や楽しい体験コーナー出展にご協力いただいたみなさま、広報にご協力、ご来場いただいた地域のみなさま、本当にどうもありがとうございました。



当日はお天気にも恵まれ、朝からたくさんの方々にお越しいただき、にぎわっていました。

ウェルネスガーデンには、ご家族、ボランティアや地元の市民団体の方々、施設スタッフによる模擬店が並びました。利用者さんや地域の子どもたちも目を輝かせ興味津々でお店を見ている様子が微笑ましかったです。

芝生の上に並んで紙飛行機を飛ばしてみたり、大きな屋根の下ではNPO 法人ポパイのみなさんと盆踊りをしたり、ラップも披露され大盛り上がり。利用者さんやご家族、スタッフ、当日来場された方もとても楽しんでいました。普段なかなか施設の中ではできないような事を見たり体験できたりして、みんな笑顔がいっぱ

い。そんな利用者さんを見てスタッフも嬉しい気持ちになっていました。

おまつりの最後には恒例の風船飛ばしをしました。せーの！で一斉にピューッと音を鳴らしながら飛んでいく風船は印象的で、みんな笑顔で見上げていました。きっといい思い出になったのではないかと思います。

地域のみなさんとの交流の機会は利用者さんやスタッフにとっても、とても貴重です。交流が刺激となりいい経験となりました。今後もこのようなイベントを定期的で開催していけたらいいと思っています。

協藍水 (入所担当 看護師)



毎回楽しみにしています！ 音楽療法 長谷川美紀先生

当施設では月に一度、2階と3階東にて日中活動の一環として、ぎふ音楽療法協会の音楽療法士である、長谷川美紀先生にお越しいただき、音楽療法セッションをしていただいています。

音楽療法とは、お子様から高齢者まで、さまざまな障害や病気を持った人たちに音楽を通して関わり、障害の軽減回復・機能の維持改善・生活の質の向上などを目的とした活動のことをいいます。

当施設では、音楽を聴いたり楽器を使ったりすることで、利用者さんそれぞれの興味や関心を引き出し、「快」の刺激を体感していただくことを目的として昨年の6月から取り入れています。私も認定音楽療法士としてアシスタントとして参加させていただいています。

参加されているご家族からは、「毎回楽しみにしています」「楽しかったです」「みんなで歌ったり、楽器を演奏したり、とても楽しいです」「いつも眠っているけど、音楽療法の時間には起きるんですよ」と、様々なお声が聞かれています。長谷川先生は、「重症児施設での音楽療法は初めてで、みなさんに受け入れていただけるか、楽しんでいただけるか不安でした。しかし、少しずつ色々な反応が見えてきて、みなさんの笑顔も多くなり、楽しい時間を共有できてとてもうれしいです」と、言って下さっています。

また、普段の療育でも音楽を使った療育活動を取り入れ、日頃から音楽との関わりを多く持っています。利用者のみなさんも、音楽がとても大好きで笑顔や発声を見せたり、身体を精一杯動かして様々な表情を見せてくれます。

今後も利用者さんの様々な反応を引き出していけるよう、努めてまいります。

相木奈美（3階東 生活支援員）



■公共交通機関でお越しの方

- 栄より／市バス栄11系統「西部医療センター」又は「志賀公園前」下車
- 名古屋駅より／市バス名駅13系統「又穂住宅東」
／市バス名駅15系統「城見通二丁目」下車

■お車でのお越しの方 「黒川」出口から約10分です。

名古屋市重症心身障害児者施設 〒462-0057
ティンクルなごや 名古屋市北区平手町1丁目1番地の5
 (指定管理者) 社会福祉法人 むつみ福祉会 TEL: 052-916-0333
 FAX: 052-916-0338

ホームページでも、日々の生活の様子や職員メッセージを配信しています。ぜひご覧ください。

<http://twinkle-nagoya.com>

